

☆ぼくの夢 わたしの夢 ☆

ぼくの将来の夢は、生物学者になることです。国語の授業で、毒動物のことを調べてレポートにまとめた時、生物の命についていろいろなことがわかり、限られた命の中で進化していくということに、興味がわき、もっと知りたいと思ったからです。夢の実現のため頑張りたいと思います。

ぼくの将来の夢は、有名人になりたいです。何か成績を残して有名になったり、テレビで有名になったりした人は、すごいし、楽しそうだと思ったからです。有名人になって、たくさんの人にこの人すごいと思っしてほしいです。

ぼくの将来の夢は歴史学者になることです。ぼくは歴史が好きなので、歴史について調べられる仕事を考えてみたら、歴史学者がいいのではないかと思ひ、歴史学者こそが僕にとつて、やりたい仕事だなと思ひました。未だ解明されていない事実を見つけ、歴史に名が残る歴史学者になりたいです。

ぼくの将来の夢は、獣医です。きっかけは、かっていた犬が、病気で苦しんでいたのを見て、大人になったら治してあげたいと思つたことです。ぼくは、トカゲやカメをかっていて、は虫類・両生類が好きです。だから、は虫類・両生類を専門とした獣医とりたいです。

ぼくの将来の夢は、建築家になることです。昔から、物を作ることや、パソコンを使うのが好きなので、興味を持ちました。将来、すごいアイデアで世界中の人たちをおどろかせるような建築家になりたい、と思つています。また、その人に適した家を建てたいな、と思つています。

ぼくの将来の夢は、東京にある、アップルの会社に就職することです。理由は、パソコンなどの機械を作るのが、楽しそうだと思つたことです。できれば、就職して、仕事をがんばって、上の位になって、新しい機械を開発したいです。

ぼくの将来の夢は、医者になることです。なぜなら、テレビとかで、医者が、手術したりした患者さんがとても元気になつているのを見て、ぼくも、このように、いろいろな人を元気になりたいと思つたからです。将来医者になつていろいろな人を元気にさせたいです。

ぼくの将来の夢は、医師になることです。喘息で入院し、苦しかったときに治してもらつたことを覚えています。その時に、人の命を守る医師は立派だと思つたからです。今度はぼくが、医師の立場になつて、たくさん人の命を救ひ、患者さんの笑顔を見たい、と思つています。

ぼくは、将来ゲームプログラマーになりたいです。なぜなら小学校のクラブで『スクラッチ』というプログラミングをして、いろんなゲームを作る楽しさを体感したからです。プログラマーになったら色々なゲームを考え、世界中の人々を喜ばせるゲームを作りたいと思います。

ぼくの将来の夢は本の作家です。芥川龍之介、村上春樹、重松清などの作家の本を読んだり、自分で本を試しに書いたりしているうちに楽しくなってきた、興味を持ち始めました。さまざまなジャンルのおもしろい本を大人になって書けるようになりたいです。

ぼくの将来の夢はプロサッカー選手です。なぜかというところ、サッカーがとても好きだからです。ぼくは、DFとFWを両方やっています。将来は、守びと攻げきを両方できる良い選手になりたいです。Jリーグや海外、代表でも活躍できる選手になりたいです。

僕の将来の夢はまだ決まっていません。ですが、誰かを幸せに出来るような職業に就きたいと思っています。もし、なりたい職業が見つかった時にその仕事をしっかりと出来るようにこれから中学・高校・大学でしっかりと勉強し、より多くの体験をしていきたいと思っています。

ぼくの将来の夢は、医者です。家族や親せきには医者がいていそがしく働いているけれど、とてもやりがいを感じているそうです。ぼくも患者の話をしっかりと聞いて、信らしてもらえる医者になりたいです。

私の将来の夢は、医者です。医者といっても病気を治したりするのではなく、心の病気を治す精神科になりたいです。病気は最近の医療技術が進んで治せない病気は少なくなってきました。なので、私は一人一人の心の病気を治す精神科になりたいです。

私は、将来小学校の先生になりたいです。毎日、小学校に通ううちに、いつもやさしく、ときには厳しく、また落ち込んでいるときには、はげましてくださる大好きな先生方のように、どの学年の子にも好かれたいと思うようになりました。

私の将来の夢は、裁判官になることです。なぜかというところ、テレビなどで活躍している女性裁判官を見て、あこがれたからです。裁判官の夢を叶えるのは大変だと思いますが、努力を惜しまず日々精進していききたいです。

私の将来の夢は、まだ決まっています。

病氣の人に薬を出す薬剤師や、中学校の社会の先生、科学者など人の役に立つ仕事をしたいです。まだ、将来の夢は決まっていないけど、中学校・高校で勉強を頑張って自分の夢を見つけ、その夢に向かっていこうと思います。

私の将来の夢は医者になることです。小さいころから父や母がたくさんのお患者さんを救っているのを見て、ずっと私もこんな人になりたいと思ったからです。医者になるにはたくさん勉強しなければならぬので大変だけれど、医者になったら、祖父が院長をしている病院で働きたいです。

私の将来の夢は、介護士になることです。父の職場をたずねた時に、楽しそうに笑ってお年寄りと、とたんと優しく声をかける介護士の姿がとても印象的で、介護士という仕事に興味を持ちました。一人でも多くのお年寄りを笑顔で元気に出来る介護士になりたいと思います。

わたしの夢は、内科医になることです。なろうと思ったきっかけは、テレビなどで人の命を救っていてかっこいいと思ったし、自分がかぜをひいたときなどにみてもらってくれるところが、人を助けていてかっこいいと思ったからです。

わたしの将来の夢は、文房具を作る仕事にたずさわることです。わくわくして楽しい気持ちになるから、小さいころから文房具を見るのが大好きです。わたしは大人になったら、きれいなデザインで便利な文房具を作って、たくさんの人に喜んでもらえるようになりたいです。

私の将来の夢は、海遊館の魚獣医になることです。小一の時、ジンベエザメの採血をする海遊館の魚獣医さんを見てかっこいいと思いました。その魚獣医さんに色々教えてもらったり、図鑑を見たりして、今は生物のことを勉強しています。これからさらに勉強し、多くの命を救える魚獣医になりたいです。

わたしの夢は編集者になることです。わたしは青い鳥文庫などの本を低学年のころからずっと読んでいていつかこの本に関わる仕事がしたいなと思っていました。編集者になったらおもしろい本をみんなに読んでもらえるように、もっとなじみやすい本をつくりたいです。

わたしの将来の夢は、イラストレーターです。なりたいたいと思っただけは、四年生の時に、テレビで、ディズニーで働くイラストレーターの人を見て、楽しそうだと思ったからです。すてきな絵をかけるようになって、世界中の人々を笑顔にしたいと思っています。

僕の将来の夢は眼科医になることです。何故なら、ぼくはお父さんが重い目の病気で不自由している姿を見て少しでも父のような人たちを多くすくいたいと思ったからです。そのためにも今は夢に向かって進んでいくために、精いっぱい勉強しようと思いましたが。

ぼくの将来の夢はゲームをプログラミングしてつくる人です。最近スマホやパソコンなどいろいろな機械でゲームが出来ます。たくさんのゲームをやってもよくできているなど興味味を持ちました。つくれるようになったらとびきり面白いゲームをつくって、人々を楽しませたいです。

ぼくの将来の夢は、医者になることです。それは、ぼくのお父さんが内科医なので、小さい時から、身近に感じてきたからです。ぼくは、医学部に行って遺伝子のことを研究してみたいと思います。新しい治療法を見つけて、患者さんをより多く助けたいです。

ぼくの将来の夢は、科学者です。小さいころ、お父さんの職場につれていかれて、実験しているのを見て、おもしろそうだなと思ひ、してみたいなと興味を持ちました。将来、科学者になったら、どんな部位に発病したガンでもなおせる、さいぼうや薬を作りたいです。

ぼくは、将来科学者になって、人々の役に立つような研究をしたいです。毎年のように日本人学者が、ノーベル賞を受賞するという輝かしいニュースを聞く度に、僕の夢は膨らみます。まだまだ知らないことが多いけれど、たくさんの知識を身につけ、常識を覆す成果をあげたいです。

ぼくの将来の夢は眼科医です。お父さんの仕事が眼科医なのでその後ろ姿にあこがれて眼科医になろうと思ひました。ぼくが眼科医になって、目が見えにくくなって困っている人を助けたいです。それから、悪くない人も、これから悪くならないように予防してあげたいです。

ぼくの将来の夢は、まだ決まっていませんが、一人でも多くの人のためになる職業につきたいと思ひます。これから身につける知識や経験を活かして、様々な人や職業との出会いの中から見つけ選んでいきたいと思ひます。とにかく、今は毎日を大切に少しずつでも前に進んでいきたいです。

今、日本、いや世界では大きく職業の有り方が変わろうとしている。だから、今、なにになりたいかではなく、その時代の波に乗り遅れないように、今できる精一杯を勉学に励み、この先起こる様々なことに臨機応変に対応し、将来は、人類・社会に貢献できる人になっていきたいと思ひます。

ぼくの将来の夢は、まだ決まっていますませんが、人の役にたつことをしたいと思います。理由は、まだ十二才だけど今までの人に助けられたから恩返しをしたいと思ったからです。それと、その助けられた人の笑顔を見るのや感謝をされるのが幸せなので決めました。まだまだだけど、人の役にたちたいと思います。

僕の夢は医者になることです。小さいころ、風邪にかかって、お医者さんに見てもらったことで、その姿にあこがれたからです。将来医者になってたくさんの難病にかかった人たちを治してあげたいです。そしてたくさんの人を喜ばせたいです。

ぼくの将来の夢は、医者です。テレビで、医者の特集番組を見てかっこいいと感じ、興味を持つようになりました。患者の話をよく聞き、一人一人に合った治療法をみつけ、患者によりそえる医者になりたいです。

ぼくの将来の夢はマンガ家です。これまでいろんなおもしろいマンガを読んで、マンガを書いたりして、マンガに興味を持ちました。マンガ家になってとてもおもしろいマンガを描き、人を楽しませたりして、世界中で読まれるようなマンガを描きたいです。

ぼくの将来の夢は、まだ正確には決まっていないけど、動物の命や人の命を助けて、また元通りの生活にもどってほしいと思っています。このような生命を救っている人になりたいとぼくは思っています。そして、新しい技術も見つけたいと思っています。

ぼくの将来の夢は、有名になることです。医者になるにしても名の知れた名医になったり、芸人とかマンガ家とかになりたい夢はいっぱいありすぎて決まってはいませんが、だれでもみんなぼくの名前を知っているような人になりたいです。

私はパティシエールになりたいです。外国に行つて見たこともないようなおかしを食べたり、自分で作つてみたいです。そして、私らしいおかしを作つて大勢の人に食べてもらい、「おいしいね」と笑顔になってもらいたいです。そのために英語や栄養やオリジナルレシピなどの勉強もやりたいです。

私の将来の夢は書道の先生です。幼稚園のころから書道を習い始めました。字を書くことが大好きで楽しいので書道の先生になりたいなと思いました。私も書道の先生のようにやさしくていねいに、子どもたちに教えてあげられるような先生になりたいです。

私は将来、小児科医になりたいと思っています。難病で学校に通えずみんなと一緒に遊べない子どもの存在を知り、助けてあげたいと思ったからです。なによりも患者さんが笑顔になれるように優しく接し、そして信頼されるような医師になりたいと思っています。

私は、将来ネイリストになりたいです。それは、小さい頃から母がネイルをしてもらっているのを見たことがきっかけです。私は、昔から細かい作業が好きで得意でもあるので楽しそうに思いました。大人になって、たくさんの方のつめをきれいにしていきたいです。

私の夢は警察庁科学警察研究所の研究員になることです。警察官の仕事について調べた時、事件の捜査を科学的に行ったり、その方法の最新技術を研究している分野があることを知り、なりたいたと思いました。将来、専門的な知識を生かして新しい捜査技術を開発し、人の役に立ちたいと思います。

私は将来、やりたい仕事がたくさんあります。たとえば、医師や弁護士、教師や学者などです。これらの仕事は全て、人を助ける仕事だと思います。そして、私はそんな仕事に就けたら、一人一倍努力して、たくさんの方をいっぱい笑顔へと導きたいです。

わたしの将来の夢は、まだ決まっています。けれど、困っていたり苦しんでいる人たちが助けられるような研究をしたいと思っています。そのために、たくさんの方の経験し、色々なことを学んで将来の夢に生かそうと思います。

私の将来の夢は、法律家になることです。絶対にあってはならない冤罪をなくすために、たったひとつの真実を明らかにし社会に役立ちたいと思っています。その大きな夢に向かって、これからも色々なことを学び吸収し、人としても成長していきたいです。そしてどんなことにも挑戦し続けたいです。

私の夢は、まだはっきりと具体的には決まっていません。でも、困っている人を助けられるような、だれかに勇気をあたえられるような人になりたいです。いろいろな仕事があると思うので、これからもっと勉強して急がず決めたいと思います。

私は、まだ将来の夢がはっきりと決まっていません。私は小さな子供が好きなので、子供達の笑顔を増やしたり、小さな問題でも解決したりできる仕事を、探し考えながら、今出来ることを一つ一つ頑張っていきたいと思っています。そして、自分も世の中も幸せに出来るような仕事に就きたいです。

私の将来の夢はまだはっきり決まっていません。今、世界中で色々な問題が起こっている中で、何か人に役立つような仕事になりたいです。困っている人や苦しんでいる人を助けたり、たくさんの方を笑顔にし、一緒に喜びや幸せを感じることができたらいいなと思います。